

笹倉

ささくら

みどり

町田・生活者ネットワーク
笹倉みどりの活動を紹介します

誰もが尊重されるまちに

笹倉みどりの擁立を決定！

町田市議選
2026年2月8日
告示・15日投票

町田・生活者ネットワークは、来年2月15日投票の町田市議会議員選挙に向けて、現職（1期目）笹倉みどりの擁立を決定しました。生活者ネットワークはこれまで都内で200人以上の女性議員を送りだしている地域政党です、町田市でも40年以上議員を出し続けています。誰もが住みよい町田を実現するため、笹倉みどりが再び挑戦します。

この4年間、ひたすら目の前にある課題に取り組み、政策の一つひとつを着実に前に進めてきました。しかし、まだまだ課題は山積しています。誰もが尊重されるまちをめざして、子ども・若者の声、市民の声を市政に届けるために、2期目に挑戦します。

ささくら
笹倉みどり

笹倉みどり プロフィール

■1973 町田市生まれ（旧姓 内田／きそ幼稚園・忠生第三小・町田第三中・東京都立町田高等学校卒業ソフトボール部）
■94 大妻女子大学短期大学部日本文学科卒業 ■06～冒険遊び場スタッフ ■17～18 障がい福祉専門ヘルパーステーション 勤務（知的障がい者移動支援）
■18～21子育て・教育関連書籍出版社 勤務
■22 町田市議会議員選挙初当選 ■22～23 文教社会常任委員 ■24～25 健康福祉常任委員（副委員長）・議会運営委員 ■フェミニスト議員連盟・香害をなくす議員の会所属 ●趣味 スペイン語 チェス ●成瀬在住

笹倉みどりの提案

多様性を認め合い、 ジェンダー主流化をすすめる

- 性的指向・性自認（SOGI）を理由としたハラスメントをなくす
- DVや性暴力などあらゆる暴力の根絶
- 大人も子どもも年齢に応じた包括的性教育を

誰もが自分らしく暮らせるまちをめざす

- 障がいがあっても、高齢になっても、孤立しないさせない社会をつくる
- ケアする人もされる人も大切にされるまちに
- 就労に困難を抱える若者の働く場を増やす
- 多文化・多民族共生社会を実現する

子どもがのびのび育つ社会をつくる

- 子どもの立場で子どもの権利を守る第三者機関をつくる
- フルインクルーシブ教育の実現をめざし、多様な学びを保障する
- 冒険遊び場の継続を支援する

環境・農業・食を守る

- 香害などの化学物質対策をすすめる
- 都市農業を守り、地産地消で食の安全を
- プラスチックの使用を削減し、リデュース、リユースをすすめる
- 脱原発をすすめるために、再生可能エネルギーを活用する
- 生物多様性を守るために、第二次野津田公園整備基本計画を見直す

憲法を活かし、人権と平和を守る